

地産地消等による地域内経済循環調査結果の概要について

1. 目的

中山間地域における食料・燃料の地域内調達の実態を把握し、地域の経済循環を高める取組を推進するための基礎資料として活用することを目的に調査を実施

2. 調査対象地域（市町村単位）

隠岐の島町

3. 調査内容

(1) 調査対象地域に所在する事業所の食料及び燃料の購入状況を調査

- ① 実施期間 令和6年12月～令和7年3月
- ② 調査対象分野 食料、冷暖房・給湯に使用する燃料
 - ・食料、燃料は購入額が大きく、町外への支出が大きな分野であること
 - ・町外購入から町内生産物への置換の可能性が高いこと
- ③ 調査対象事業所、④ 調査実施数、⑤ 調査方法
 - ・多人数が利用する施設で食料・燃料の購入規模が大きい事業所を選定

消費関係	③ 飲食店、宿泊施設、入浴施設、医療施設、学校、保育所、学校給食センター、役場、公民館 等 ④ 163 事業所 ⑤ アンケート調査（一部ヒアリング調査）
流通関係	③ スーパー、商店、直売所、食料品製造業（パン製造業等）、飲料製造業（酒造会社等）、ガソリンスタンド 等 ④ 122 事業所 ⑤ アンケート調査（一部ヒアリング調査）
生産関係	③ 農家、農業法人等 ④ 25 生産者（うち9は漁業者） ⑤ アンケート調査

- ⑥ 主な調査項目 食料・燃料の購入額、購入先、町内購入の課題 等

(2) 町内購入の拡大による経済効果（所得創出額）を推計

【算出の考え方】

① 購入額

町内の消費関係事業所による食料・燃料の購入額合計

② 町内購入率

消費関係事業所による町内の流通関係事業所からの食料・燃料の購入額

÷ ①購入額

③ 町内生産物購入額

消費関係事業所が町内生産者から食料・燃料を直接購入した額

＋ 消費関係事業所が流通関係事業所から町内生産の食料・燃料を購入した額

④ 町内生産物購入率

③町内生産物購入額 ÷ ①購入額

⑤ 所得創出額（消費関係事業所による食料・燃料の購入により生み出される所得）

次の3項目の合計額

- ・消費関係事業所が流通関係事業所から食料・燃料を購入することにより、流通関係事業所で生み出される所得（流通関係事業所の人件費）
- ・町内農業生産者が町内で生産資材を購入することにより、生産資材販売店で生み出される所得（生産資材販売店の人件費）
- ・消費関係事業所および流通関係事業所が町内生産者から食料・燃料を購入することにより、生み出される所得（生産者の人件費）

（注）品目別に四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある

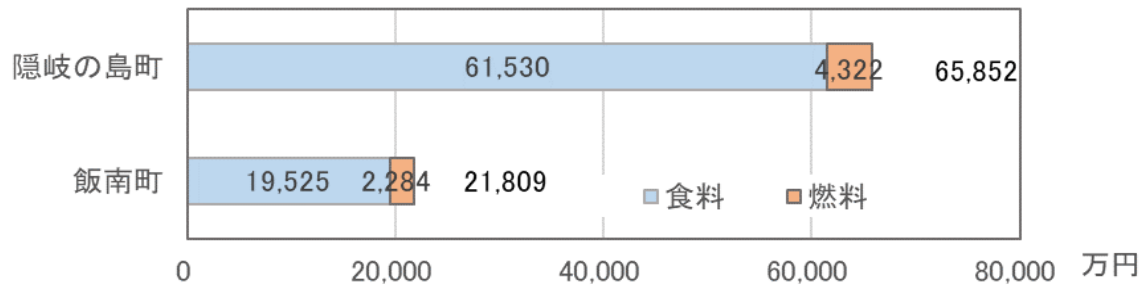
4. 事業所調査の主な結果

参考まで、令和6年5～8月に実施した飯南町（消費関係 42 事業所、流通関係 33 事業所、生産関係 14 生産者）の調査結果と比較する。

(1) 食料と燃料の購入額（仕入額）と町内購入状況

① 購入額

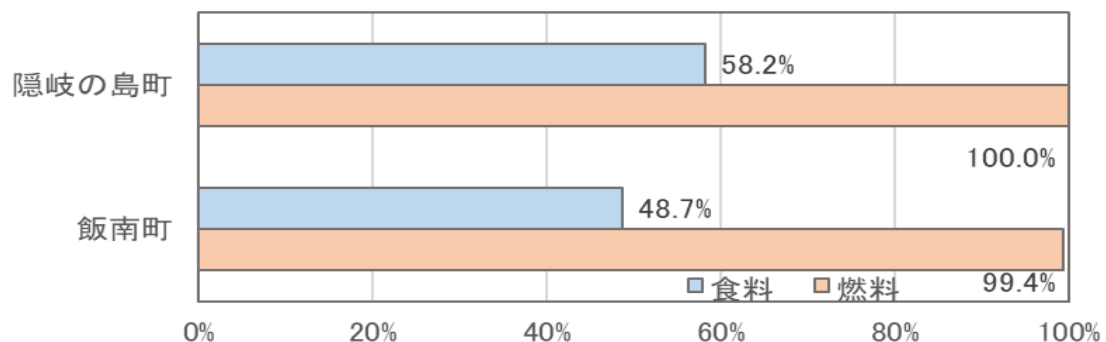
- ・ 隠岐の島町で食料 6 億 1,530 万円、燃料 4,322 万円、計 6 億 5,852 万円
飯南町で食料 1 億 9,525 万円、燃料 2,284 万円、計 2 億 1,809 万円



・ 飯南町と比較して、食料は約 3 倍、燃料は約 2 倍

② 町内購入率

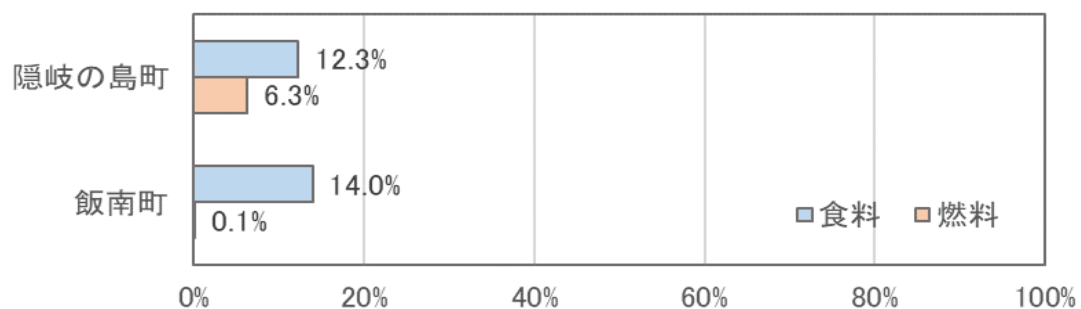
- ・ 隠岐の島町で食料 58.2%、燃料 100%、飯南町で食料 48.7%、燃料 99.4%



・ 食料について、離島という立地を反映して飯南町より約 9 ポイント高い

③ 町内生産物購入率

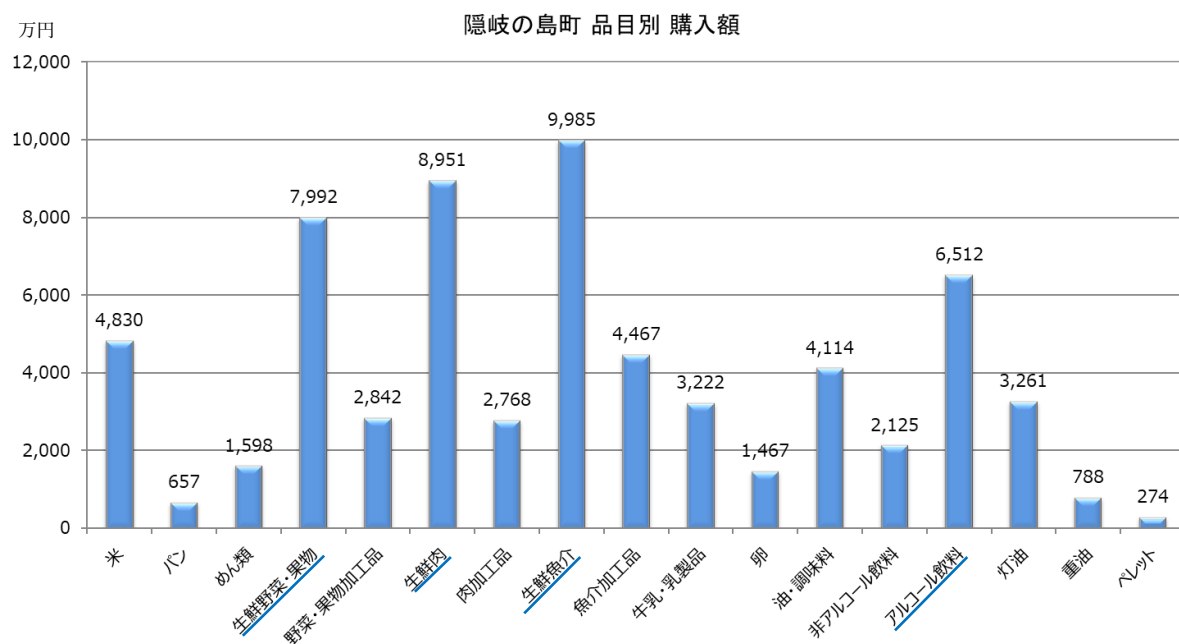
- ・ 隠岐の島町で食料 12.3%、燃料 6.3%、飯南町で食料 14.0%、燃料 0.1%



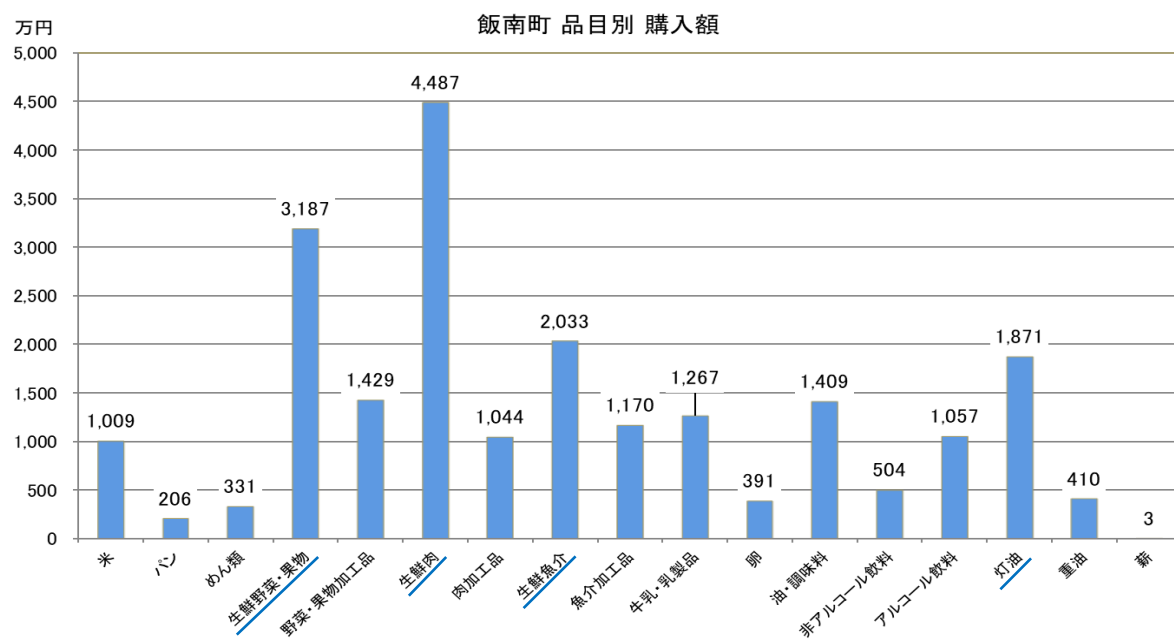
・ 燃料について、町営の木質ペレット製造施設があることから飯南町より約 6 ポイント高い

④ 品目別の購入額

- ・ 隠岐の島町では、生鮮魚介、生鮮肉、生鮮野菜・果物、アルコール飲料の額が高い

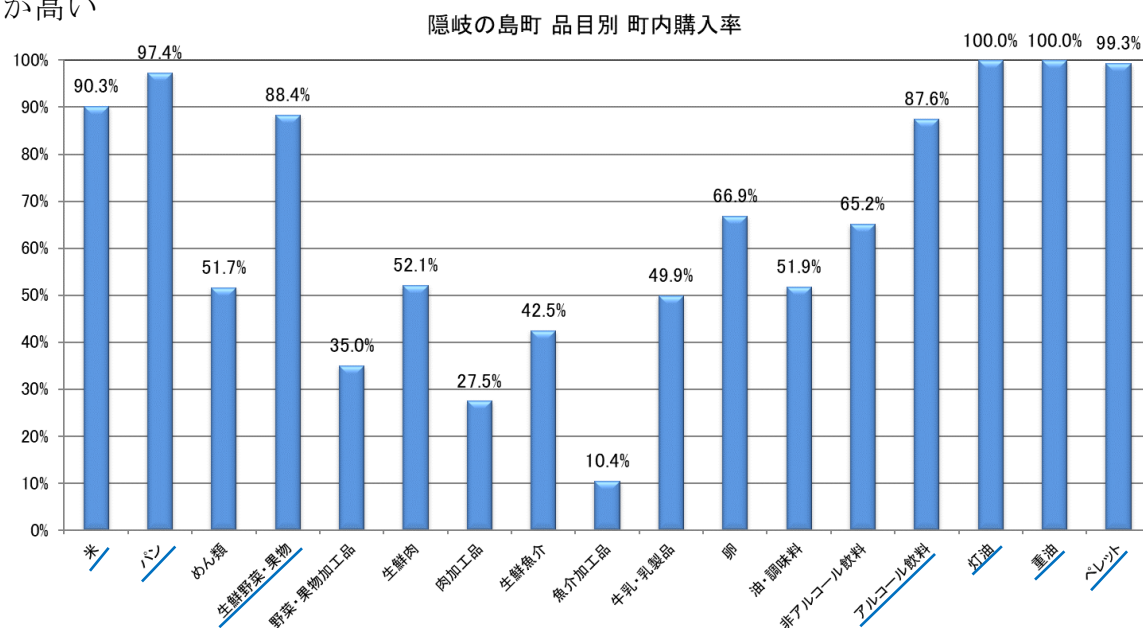


- ・ 飯南町では、生鮮肉、生鮮野菜・果物、生鮮魚介、灯油の額が高い

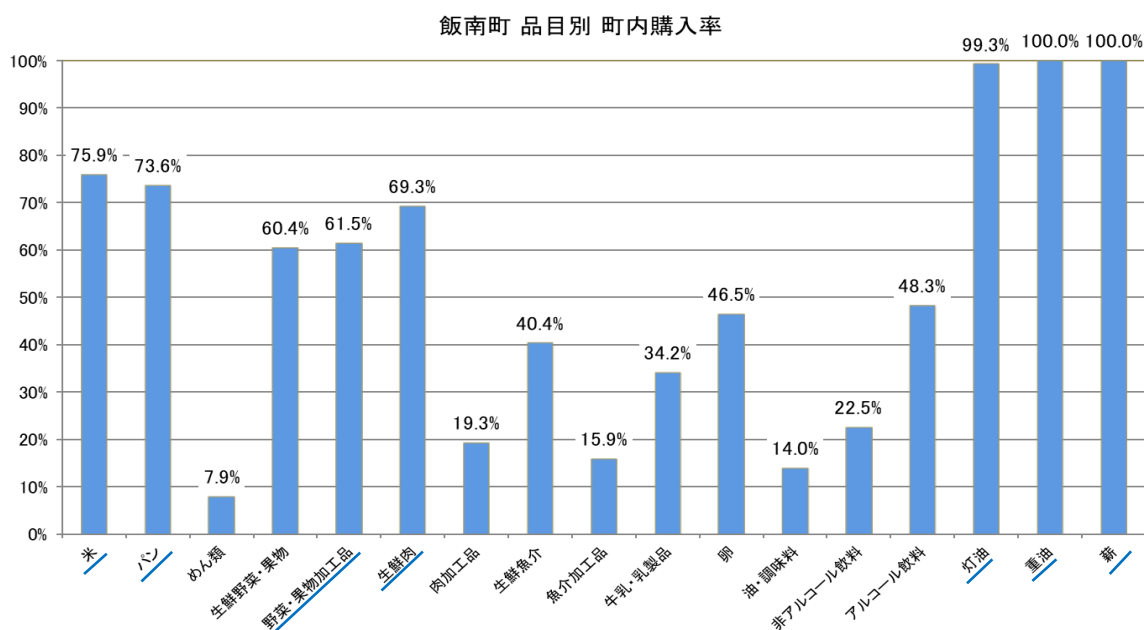


⑤ 品目別の町内購入率

- ・ 隠岐の島町では、燃料のほか、パン、米、生鮮野菜・果物、アルコール飲料の割合が高い



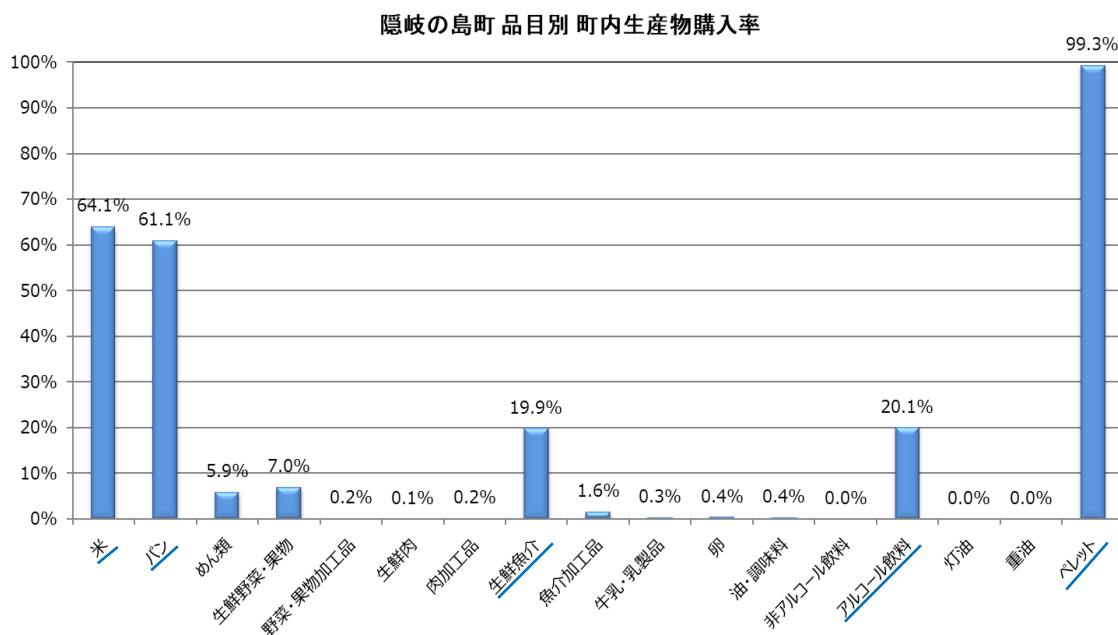
- ・ 飯南町では、燃料のほか、米、パン、生鮮肉、野菜・果物加工品の率が高い



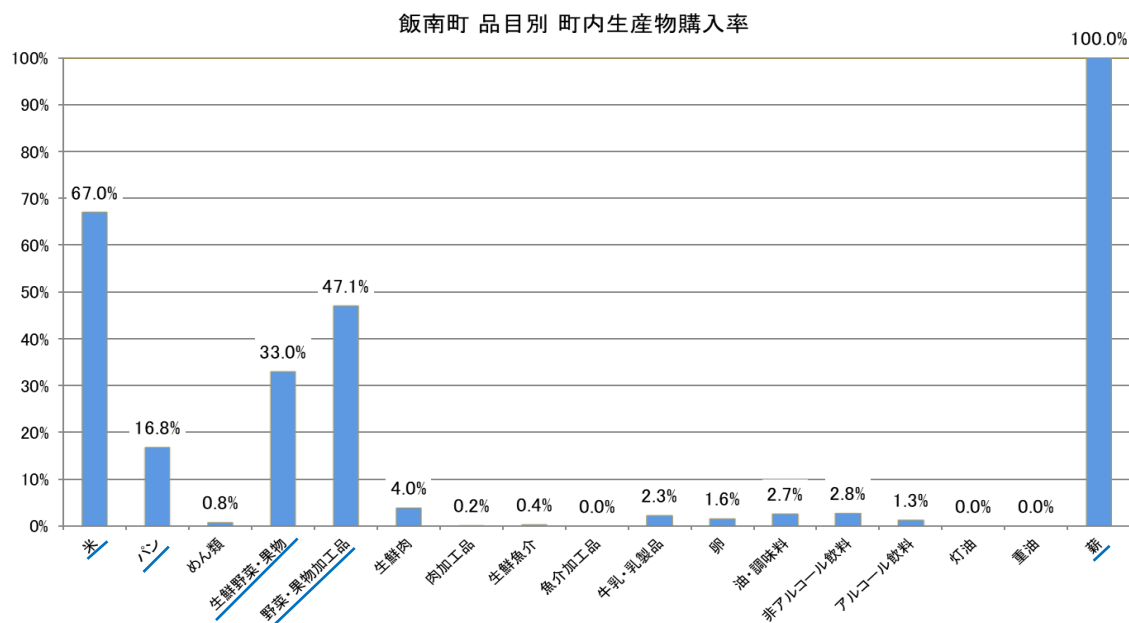
- ・ 飯南町の民間事業所は、油・調味料、非アルコール飲料など日持ちのする品目については、町外の卸売業者からより安価なものを一括購入する傾向にあったが、隠岐の島町では、町内購入率が高い傾向にある

⑥ 品目別の町内生産物購入率

- ・隠岐の島町では、ペレット、米、パン、アルコール飲料、生鮮魚介の率が高い



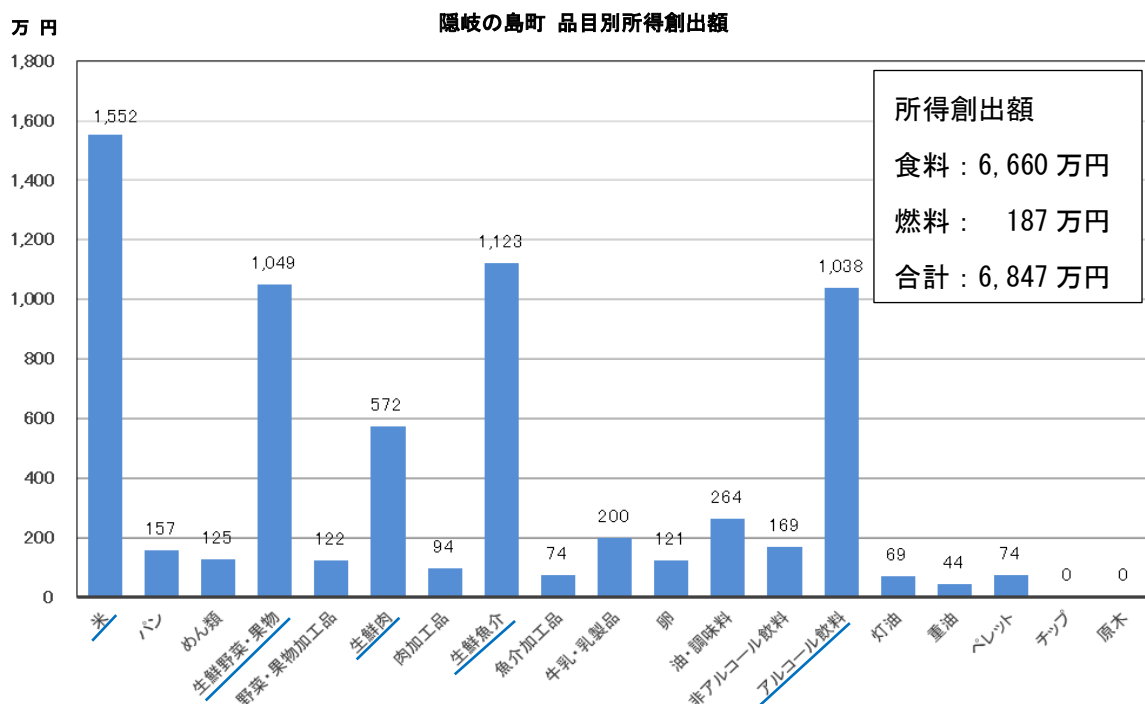
- ・飯南町では、薪、米、野菜・果物加工品、生鮮野菜・果物、パンの率が高い



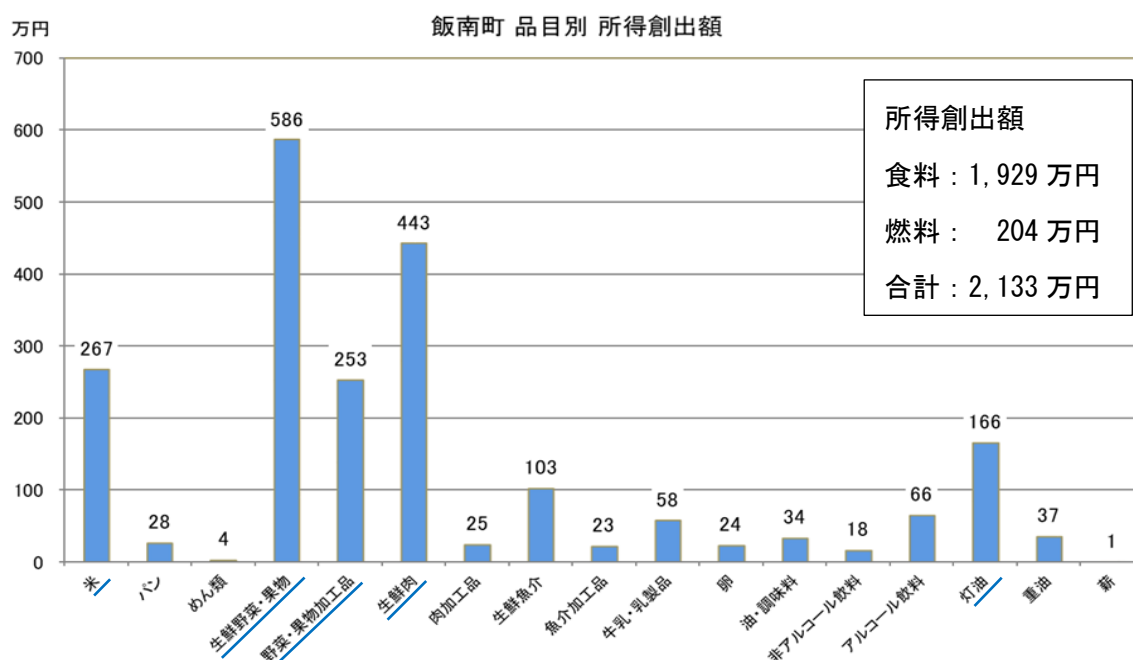
- ・町内生産物を購入している理由は、味がよい、鮮度がよい、特色があり需要がある、など
- ・隠岐の島町では、地元である程度の生産力・資源量がある生鮮魚介やアルコール飲料などの町内生産物購入率が高い

⑦ 品目別の所得創出額

- ・隠岐の島町では、米、生鮮魚介、生鮮野菜・果物、アルコール飲料、生鮮肉の額が高い



- ・飯南町では、生鮮野菜・果物、生鮮肉、米、野菜・果物加工品、灯油の額が高い



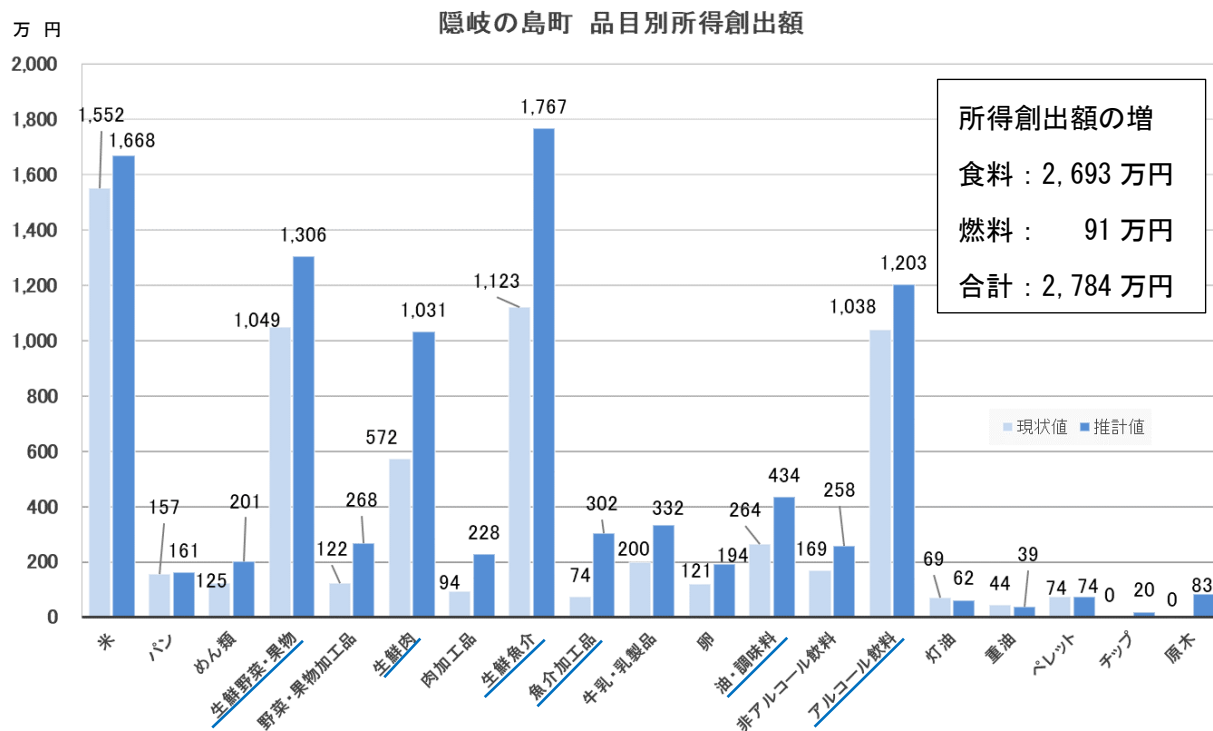
- ・所得創出額が高い品目は、購入額が高く、かつ、町内購入率又は町内生産物購入率のいずれかの率が高い品目
- ・隠岐の島町で購入額が米の倍近くある生鮮魚介は、所得創出額では、米より低く、町内購入率の低さが課題

(2) 町内購入を拡大した場合の所得創出額の推計

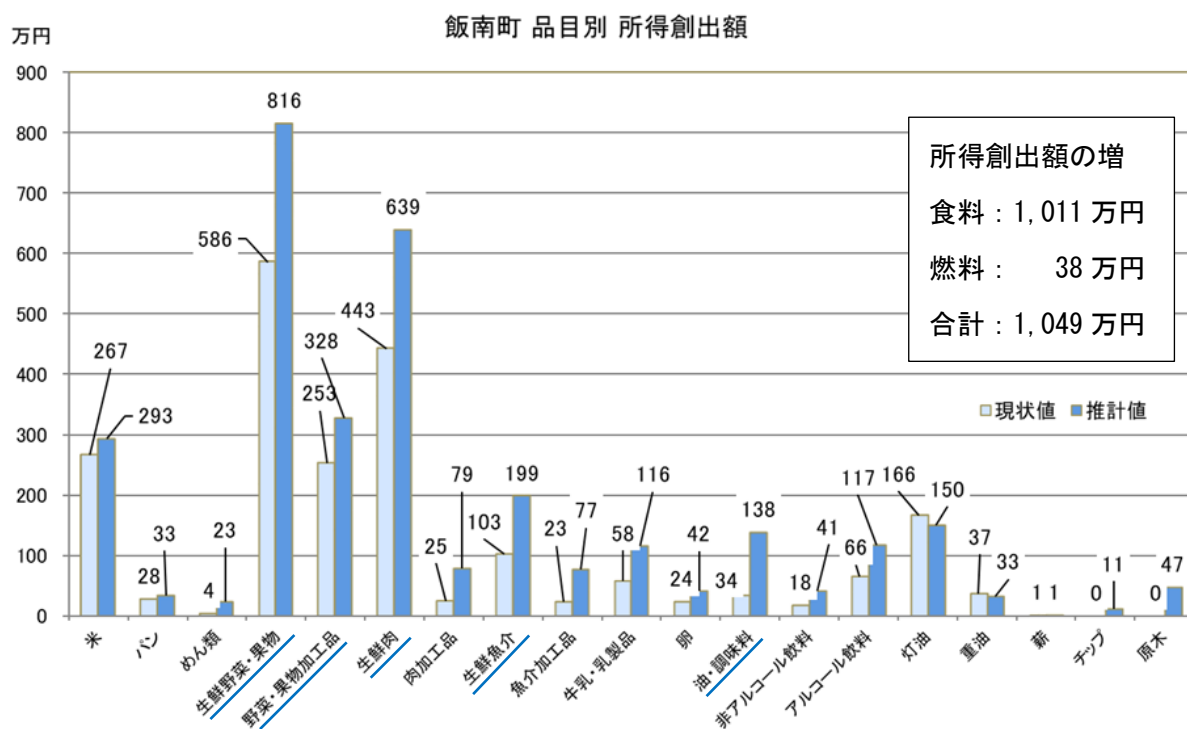
町内購入率を 30%分、町内生産物購入率を 10%分上乗せした場合の所得創出額

※調査事業所の町内購入率が既に 70%以上ある品目については 100%を上限とする

- ・隠岐の島町では、生鮮魚介、生鮮肉、生鮮野菜・果物、魚介加工品、油・調味料、アルコール飲料の所得創出額の増加が大きい



- ・飯南町では、生鮮野菜・果物、生鮮肉、油・調味料、生鮮魚介、野菜・果物加工品の所得創出額の増加が大きい



5. 隠岐の島町の事業所へのアンケート調査で把握された状況

(1) 町内生産物の購入の状況など

消費関係事業所			流通関係事業所		
ある	なし	合計	ある	なし	合計
36 (86%)	6 (14%)	42 (100%)	20 (69%)	9 (31%)	29 (100%)

- ・町内生産物を購入している事業所は、消費関係で約 9 割、流通関係で約 7 割

(2) 町内生産物の購入を増やす意向など

消費関係事業所			流通関係事業所		
ある	なし	合計	ある	なし	合計
20 (48%)	22 (52%)	42 (100%)	13 (43%)	17 (57%)	30 (100%)

- ・今後、町内生産物の購入を開始・拡大したい事業所は、消費関係で約 5 割、流通関係で約 4 割
- ・購入を開始・拡大したい品目は、生鮮野菜・果物、生鮮魚介、魚介加工品、生鮮肉など
- ・町内生産物の購入を開始・拡大する上での障壁としては、「どこから仕入れすればいいか分からない」、「安定した量を仕入れできない」「品質が安定しない」「価格が高い」などの意見が多かった
- ・消費関係事業者からは、今後参加・利用したい取組として「地元生産者、製造業者との交流会・試飲会」「地元産品仕入れの支援ポータルサイトの利用」「地元産品取扱店認証制度」などがあつた
- ・また、地産地消や地元産利用を伸ばすため、「町内産加工施設があるとよい」「あんき市場のような地産地消の場をもっと大きくしてほしい」「町内に地魚を取引できる場があるとよい」「情報発信、イベントなど町内産品の販促の取組の充実」を求める意見もあつた